

(特非)「環境・持続社会」研究センター(JACSES)

地球規模での気候変動対策推進のための途上国の効果的な気候変動対策強化/透明性向上に向けた日本と国連資金メカニズム(GEF・GCF)・イニシアティブ(CBIT等)の取組/連携強化のための調査研究・提言・啓発

ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発

イベント参加者 **201人**

メディア掲載/寄稿/
会合招聘 **6回**

今年度計画の達成度 **90%**

目標達成度 **25%**



COP24カウントダウンセミナーの様子

活動内容と成果

以下を実施し、発表した提言に対し一定の理解・評価が得られ、日本による途上国の透明性向上/資金支援等に関する政策進展に寄与できた。

●政策担当者、事業者、NGO/NPO、研究機関、メディア等と意見交換を重ね、その結果を反映した提言をCOP24前に発表 ●COP24や関連会合に参加し、環境大臣を含む関係者に提言発信 ●提言の広範な普及のため、用語解説等を付した調査提言レポートを発行 ●議員会館でのCOP24前セミナー、様々なアイデア共有・対話のためのラウンドテーブル(適応×SDGs×防災)を開催



グローバルフェスタ2018出展の様子

課題

世界全体での気候変動対策の推進には途上国の対策強化が急務であり、より効果的な資金・対策支援のために、日本と国際機関等の戦略的連携と途上国の透明性向上支援が必要。

目標

日本の国際機関等との連携強化、途上国対策支援及び透明性向上のためのパートナーシップ拡大、国内で気候資金及び途上国の透明性/能力向上への関心・理解促進。



今後の
展望

多くの政策関係者や納税者に話を理解してもらいやすいよう関心の高まるSDGsの観点をさらに提言に入れ込みつつ、気候変動関連会合に加え、G20やSDGs国連ハイレベル政治フォーラム等のタイミングも活用する。

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

提言・情報発信内容は対象・その立場等によって受け取り方が異なるため、どのような用語・言葉遣い・表現を選ぶか苦勞した。

■工夫した点

イベント案内や提言発信時、情報を届けたい対象に合わせた発信方法(メール、ウェブサイト、FAX、ポスティング等)を工夫した。

| 活動地域 |  日本全域

〒107-0052
東京都港区赤坂1-4-10
赤坂三鈴ビル2階
電話：03-3505-5552
E-mail : jacses@jacses.org
<http://jacses.org/>

